

# 会長方針

---

## 2002-03 年度会長 村上泰之

RI会長ビチャイ・ラクタル氏は、今年度のテーマとして「慈愛の種を播きましょう」を掲げられました。

本年度は、既に皆様ご承知のごとく、当クラブは創立20周年という一つの大きな節目を迎えます。

既に実行委員会が発足し、三島実行委員長始め、会員の皆様方のご努力で、入念なる立案、計画が進行している所でございます。

しかしながら、当然の事として、日常のクラブの委員会活動を疎かにする事はできません。

従いまして、このRI会長の方針に基づき、以下の運営方針を掲げ、この一年間を私なりに精一杯頑張りたいと存じます。理事の皆様を始め、委員長、そして会員一人一人の皆様の絶大なるご協力を切にお願い申し上げます。

### 1. 会員増強を徹底的に推進しよう

国際ロータリー理事会は、ロータリー100周年にあたる2005年までに150万人にするという目標を設定いたしました。

当クラブが所属する第2700地区では、現在3,622名の会員数ながら最高時(1995～96年)から323名もの会員が減っております。2700地区の目標は、200名以上を純増し、会員数を3,800名以上にするという目標を掲げています。

従いまして当クラブでは毎月一人の新入会員を迎え、最低純増10名を20周年の記念すべき年に当り、徹底的に会員増強を計りたいと考えております。

そのために現在の会員増強委員会を「特別会員増強委員会」に名称を変更させて頂きたいと思っております。世界中のロータリアンの90%が一度も新会員をスポンサーしたことがないと推定されています。

そこで会員一人一人が我々クラブでは、特別会員増強委員会のメンバーであるという認識を持って会員拡大に取り組んで頂きたいと存じます。

さあ皆さん、一人でも多くの新会員をお迎えしようではありませんか！！

会員の皆様のご協力よろしくお願い申し上げます。

### 2. クラブにおける会員相互の親睦を計りましょう

私はロータリークラブというものは、例会の早退、或いは退会など、本来自由であるべきだと考えております。人それぞれにいろいろな理由があって行動している訳ですから、そういった自由な枠の中で会員相互の親睦と信頼が深められればそれに越したことはないと考えます。その中から、本年度RIのテーマである「慈愛の種を播きましょう」というテーマが至る所で見つかるのではないのでしょうか。クラブの活性化は全て会員相互の親睦と信頼関係の上に成り立つものであると私は信じております。現在、親睦はテーブル会が各テーブルに於いて活発に行われており、このことを引続き継承していただきたいと思っております。

又、現在当クラブでは趣味の会が「ゴルフ同好会」のみでありますので、もう一つ二つ何か新しい趣味の会を発足させたいと考えております。会員の皆様のご提案を期待します。

### 3. 20周年記念事業を成功させよう！！

日時 2003年6月7日(土)

会場 西鉄グランドホテル

当クラブは本年、創立20周年を迎えます。日時と会場は上記のように決定しております。人間で言えば成人式を迎える訳です。この記念すべき年に福岡北ロータリークラブに在籍している喜びを感じております。大人のクラブとして会員全員が一致団結して、この華やかな式典及び記念事業を成功させようではありませんか！！会員一人一人の協力なくして出来る事業ではありません。ご協力のほど、切にお願い申し上げます。

- 以上 ① 会員増強  
② 親睦  
③ 20周年記念事業

この3本柱を、今年度の運営方針の重点項目として掲げ、全力で頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。